

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

項目	内容
事業者名	会社名：Rosnes 代表者職名・氏名：代表取締役 山口琢己
補助事業テーマ	海外を含む観光客のバーチャル観光事業の創出
事業実施期間	令和2年10月12日～令和3年2月28日
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ① 海外観光客の京都への意識調査 ② 京都の観光 Web サイトの完成 ③ ライブ観光ツアーの事業化の見極め
事業の実績(成果)	<p>① <u>海外観光客の京都への意識調査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組：世界の観光客の意識調査目的の Web サイトを作成し、SNS と Web 広告でアンケート調査を実施する。 ・成果：1,646,255 名の閲覧者、1906 名からのアンケート回答を得た。結果として、訪日経験 63.3%、コロナ終息後の日本への観光希望 99.3%、将来京都への訪問希望 99.4%、京都ライブ観光ツアー参加希望 92.0%、お土産の購入希望 87.5%と、高い関心度を確認でき、本取り組みの意義を確認できた。 <p>② <u>京都の観光 Web サイトの完成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組：主要な観光地の画像掲載、イラスト地図掲載、観光地の一部の動画掲載、お土産店の紹介、など Web サイトの原型を確立する。 ・成果：コロナ下で苦しむ学生アルバイトの人や、観光地、寺社仏閣、お土産店の協力を得て、観光地の動画撮影含めたコンテンツ作成を行い、観光 Web サイトを完成することができた。 <p>③ <u>ライブ観光ツアーの事業化の見極め</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組：観光地散策、市内散策、お土産屋紹介の 3 種類でライブ観光ツアーの実験を実施し、海外顧客に向けて京都の観光地や販売店を紹介し、観光関連産業の回復に貢献する。 ・成果：観光地散策、市内散策のライブ観光ツアーを実施することでツアー収入や人財の活性化に寄与できる可能性を確認した。また、お土産屋の販売ツアーを実施することで、単純なる購入サイト掲載に比べて、遥に短期間で販売に寄与できる可能性を確認できた。
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のライブ観光ツアーは、事業化可能性調査であったため、観光地の散策を中心に進めたが、今後は、寺社仏閣や遊園地などに入場料として還元できる仕組みを検討したい。また、お土産店の販売を促進する目的で、お土産店の動画サイトの充実も検討していきたい。 ・今回の観光関連産業への取り組みの結果は、将来的に、商店小売業や伝統産業へも導入できる内容であり、事業内容を展開して行きたい。